

Campus Calendar

～キャンパスカレンダー～

慶應義塾大学の各キャンパスでは、全学規模の学園祭からアットホームな催しまで、1年を通してさまざまなイベントが開催されます。どんなイベントがあるか、ここで紹介しましょう。



入学式@日吉

ついに始まるキャンパスライフ。これからの大学生活に思いを馳せる新入生で、会場は華やかな雰囲気包まれます。



留学フェア@日吉

留学のメリットや楽しさを、留学体験者や協定校からの学生による生の声を通して発信するイベントです。現地での生活など、具体的な話を聞くことができます。また、早くから準備をできるように、毎年6月に開催しています。

三田祭@三田

毎年11月中旬に三田キャンパスで開催される三田祭。学生が自らの手で企画運営している日本最大規模の学園祭です。学術的な企画が充実し、研究会や学生団体は、日頃の成果を発表します。毎年多くの来場者で賑わいます。



イチョウ並木@日吉

卒業式@日吉

慶應義塾大学での4年を締めくくる特別な日。今後は、4年間の学びで身につけた力を社会のさまざまなフィールドで発揮していきます。



4

April

5

May

6

June

7

July

8

August

9

September

10

October

11

November

12

December

1

January

2

February

3

March



新入生歓迎行事@日吉



自由に弾けるグランドピアノ@矢上

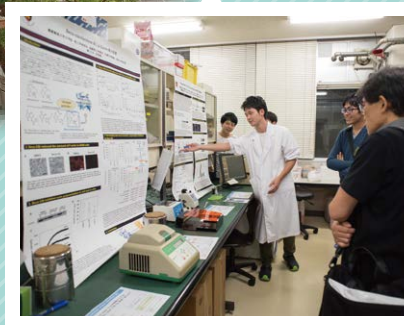
慶應義塾大学には、多彩なクラブ・サークルがあります。理工学部体育会は、理工学部生の勉学の時間に配慮しつつ、活動も十分に楽しめることが特徴。競技会などを通じて学外との交流が広がっていくことも魅力です。皆さんもクラブやサークルに参加してみませんか。

理工学部体育会 少林寺拳法部 所属
化学科 2年



理工学部ソフトボール大会@矢上

矢上キャンパスの伝統ある研究室対抗のソフトボール大会。教員も混じってのソフトボールは、和気あいあいとした雰囲気で行われます。



矢上祭@矢上

最先端の大学の研究や科学技術を見て、触って、体感できるイベントが盛りだくさん。特に理工学部の先端科学を紹介する研究室ツアーの企画は、とても人気で大勢の方が参加します。



ウインターコンサート@矢上

12月に矢上キャンパスで行われるウインターコンサート。有志による楽器演奏や歌唱が行われます。

矢上祭は毎年10月初旬に開催する学園祭。研究室ツアーなど理工系らしい企画のほか、環境に配慮した運営も特徴です。地域の皆さんにたくさん来ていただき、子供たちにも人気があります。大人で1年間かけて、1つのものを創り上げていくことが実行委員の醍醐味です。

第17回矢上祭実行委員長
システムデザイン工学科 3年

Club&Circle

～クラブ・サークル～

慶應義塾大学では、数多くのクラブ・サークル団体が、学術・文化・スポーツなどの分野で活動しています。勉強が忙しい理工学部生のライフスタイルに合わせたクラブや、理工学部の施設を活かしたクラブなど、理工学部独自のクラブも豊富です。学部や学年の枠を超えて繰り上げられる熱いチャレンジは仲間との絆を深め、かけがえのない経験になるでしょう。

主なクラブ・サークル (矢上キャンパスを拠点としているもの)

理工学部体育会			その他		
アメリカンフットボール部	サッカー部	水泳部	自動車工学研究会	日本国際学生技術研修協会	
剣道部	山岳部	スキー部	無線工学研究会	海外大学院教育研究会	
硬式庭球部	柔道部	卓球部	ロボット技術研究会	矢上祭実行委員会	
硬式野球部	少林寺拳法部	軟式庭球部	合気道同好会	理工学部卒業アルバム委員会	
ゴルフ部		軟式野球部	アートクラブ麻の会マーマード	理工学部体育会連盟	
		バスケットボール部	鉄道研究会(理工学部)	理工学部学生団体ルーム運営委員会	
		バレーボール部	Computer Society	理工学部グランド運営委員会	
		ラグビー部		理工学部ソフトボール実行委員会	
				理工学部体育館運営委員会	
				理工学部テニスコート運営委員会	

この他にも、各キャンパスを拠点とした数多くのクラブ・サークルがあり、学部を問わず所属できます。

TOPIC 早慶戦



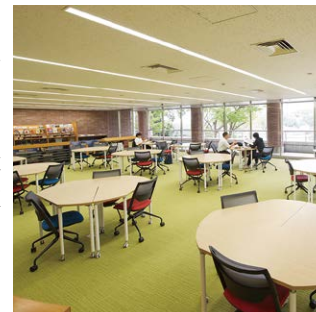
毎年春と秋に行われる東京六大学野球の早慶戦は、1903年から行われている伝統の一戦。単純な勝敗だけでなく、学生・卒業生・教職員が一体となって繰り広げる応援を通し、慶應義塾の一員としての連帯感も強まるイベントです。

好奇心を育てるフィールド

慶應義塾大学理工学部では、理工学メディアセンターを設置するとともに、さまざまなセミナーや講演会を実施し、学生の学びをソフト・ハード両面からサポートしています。

理工学メディアセンター(松下記念理工学図書館)

理工学分野の専門図書館です。国内有数の規模を誇る蔵書や、自宅や研究室からもアクセスできる電子ジャーナル・電子ブックの提供により、理工学分野の研究・学習を支援しています。また、壁がホワイトボードのグループ学習室、夜間も利用できる自習室など、多彩な学習スペースが整備されています。大画面テレビを備えたエリアでは、海外ニュースやスポーツ放映のほか、ビブリオバトルなどのイベントが定期的に行われ、理工学部での活気ある学びの場となっています。



人間教育講座

講師の体験・生き方・信条に触れることにより「社会の中でどう生きるか」を皆で考えるという趣旨のもと、社会のさまざまな分野で活躍しておられる方々をお招きしたイブニング・セミナー(講演と質疑)を春・秋学期数回ずつ開催。これまでノーベル賞受賞者の小柴昌俊氏、利根川進氏、白川英樹氏、中村修二氏、宇宙飛行士の星出彰彦氏をはじめとして、学界・産業界・芸術界などから多彩な顔ぶれによる講演が行われています。

